



黄金の実りを

全身で受けとめた

喜び。



わくわく運動会

～なんでも食べて元気100%～

涌谷幼稚園



幼稚園

こども園 de 運動会

保育園

9月中旬から下旬にかけて、各園で涌谷の元気な子どもたちが躍動しました。

時に真剣に、時に笑顔いっぱい。家族や友だちの声援を背に、一生懸命に演技と競技に挑みました。

海の大冒険運動会

さくらんぼこども園



涌谷保育園 大運動会

涌谷保育園



三しょくたべで
 ザンキッズ
 大運動会
 涌谷南幼稚園



わくわくわくわくの
 キッズが大活躍★



のんのん忍者考上!!
 のの幼忍術学園運動会2017
 ののだけ幼稚園





地域の安全・安心のために

東北電力・ユアテックから防犯灯が寄贈

10月2日(月)に、東北電力株式会社古川営業所と株式会社ユアテック古川営業所から、涌谷町に対して防犯灯15灯と、その取付工事一式が寄贈されました。

この取り組みは、東北電力企業グループの地域貢献活動の一環として行われているものです。

涌谷町内の照明が不足している道路に順次設置する予定となっており、日暮れが早いこれからの時期に向けて、安全・安心な備えがまた一つ増えました。



食欲の秋・スポーツの秋を楽しむ

わくや産業祭&スポーツフェスティバル開催

10月9日(月)に、涌谷公民館を会場に、わくや産業祭とスポーツフェスティバルが開催されました。

わくや産業祭は、遠田商工会涌谷事業所の工業部会が主催となって開催したもので、今年も友好交流の町・山形県大石田町から特産の来迎寺在来種のそば打ちが出店されたほか、女川町から直送の旬のサンマを使った炭火焼き・つみれ汁・直売や涌谷町産の新米おにぎりの試食会など、秋の味覚が一堂に会しました。いずれのブースにも来場者が長い行列を作り、舌鼓を打っていました。この他に、会場内には親子で楽しめる働く車コーナーやふわふわ遊具、ミニSLが設けられました。

また、今年度の開催からステージ企画もはじまり、涌谷消防団によるはしご乗りや涌谷太鼓、祭WAKUYOSA舞桜、オカリーナ彩音、涌谷太鼓など多くの団体が出演し、会場を盛り上げました。

同日同会場内において、スポーツフェスティバルが開催され、今年度から実施されている事業「総合型地域スポーツクラブ」において取り組まれているノルディックウォーキングやヨガ、キッズダンスの体験教室が開催され、多くの来場者が参加。汗を流しながら、健康増進に取り組んでいました。



涌谷町の国際交流活動の活性化のために

国際交流協会が英会話教室を開催

10月4日(水)から、涌谷町国際交流協会が主催する英会話教室が、涌谷町役場で開催されています。

涌谷町国際交流協会の活動活性化と町民の国際的な視野を広げることを目的とした英会話教室には、協会の会員のほか、涌谷中学校の生徒をはじめ、老若男女問わず多くの方が参加し、国際交流への関心の高さを伺わせます。

この英会話教室は、今年度は、今後12月までに全6回の日程で開催されます。



篔岳白山小学校として初の実りの秋

篔岳白山小学校の学習田で稲刈り

10月11日(水)に、篔岳白山小学校の学習田において、5年生児童による稲刈りが実施されました。

この稲は、春に同じく5年生児童が、地域の老人会の皆さんの協力を得て田植えをしたもち米の品種です。

稲刈りにあたりJAみどりのから稲刈り用の鎌が贈呈され、篔岳白山小学校として初の収穫の喜びを感じていました。収穫したもち米は、天日で乾燥させた後、11月に篔岳白山小学校で開催する収穫祭で、おこわとして販売されます。



新米を自らおにぎりにして味わう喜び

さくらんぼこども園でおにぎりづくり

10月4日(水)に、さくらんぼこども園において、園児が新米を自らおにぎりにして味わいました。

毎年、園児に新米を食べてもらいたいと涌谷町から贈られるものですが、今年は、ただ味わうのではなく、収穫や食べることの喜び、生産者さんやご飯を作ってくれる人たちへの感謝の気持ちを高めることを目的に、体験型の企画としました。「いつもより白くてつやつやしている」、「甘くておいしい」と大満足でした。



涌谷の米づくりの匠の業を味わう

平成29年産新米の試食会を開催

10月13日(金)に、涌谷町町民医療福祉センター研修ホールを会場に、涌谷町関係者やJAみどりの、稲作生産者、子育て世代などを対象とした平成29年産の新米を味わう試食会が開催されました。

この日提供された品種は、「ひとめぼれ」「ササニシキ」に加えて、現代人に必要な豊富な栄養素を持つ玄米食専用米「金のいぶき」、モチモチとした食感が注目の新品种「だて正夢」の4品種です。

JAみどりの大坪輝夫代表理事組合長は、「夏の曇天と低温によって収量の低下が心配されたものの、生産者の皆さんの努力によって心配を裏切る量を生産することができた」と話します。

新米を味わった方々からは「ひとめぼれやだて正夢の特徴が出ておいしかった」、「金のいぶきは玄米とは思えないほど柔らかくておいしく、栄養も豊富で関心があった」と厳しい天候を乗り越えてきた実りに満足する感想が挙げられました。

また、この日は、合わせて地域おこし協力隊の丹治隊員が開発を進める「金のいぶき」の「甘酒」と「アイスクリーム」が提供され、味わっていただきました。アンケートと感想をもとに、「金のいぶき」にかかわる商品開発を進めていく予定です。





高校生が高校生にマナーアップを呼びかけ 自転車利用マナーアップ啓発を実施

10月16日(月)に、JR涌谷駅において、遠田警察署と涌谷町防犯協会に加えて、この日は、涌谷高校のボランティアグループ「涌高ふれあい隊」にも参加してもらい、電車通学する同じ高校生を中心に駅利用者に向けて、自転車利用者に対するマナーアップの啓発を実施しました。

なお、遠田警察署管内においては、自転車の盗難事案が昨年に比べ、多く発生しているそうです。鍵のツーロックを心がけ、盗難にあわない対策をとりましょう。



楽しく交通安全を学ぼう 交通安全フェスティバルを開催

9月24日(日)に、イオンスーパーセンター涌谷店の駐車場を会場に、交通安全フェスティバルが開催されました。

秋の交通安全運動の一環として開催されたもので、会場内には、JR東日本の協力による踏切脱出体験や安全な歩行・自転車走行を行えているかのシミュレーター、宮城トヨタグループの協力による運転技術の腕試し「オートチャレンジ」など、日頃の交通安全・交通マナーの確認に直結するコーナーが設けられ、多くの方が臨んでいました。



手芸好きによる、手芸好きのための 手芸イベント「夜な夜な夜市」を開催

9月25日(月)に、涌谷駅前のカラオケバーRITZ^{リッツ}において、涌谷町内外の手芸愛好家の皆さんによる手芸イベント「夜な夜な夜市」が開催されました。

このイベントは、町内の手芸団体「おとなの手芸部」の部長であり、カラオケバーRITZの店長の遠藤恵さんが企画したものです。

かねてから、手芸活動をとおして涌谷町内の「たんすコンシェルジュきもの」や「裁工房・瀧」、仙台市の「うれしや」といった団体と交流があり、その中で、「手芸活動で創作した作品を展示したり、手芸が好きな皆さんに販売しながら、手芸の輪を広げられる機会を設けられないか」と相談があったことを受け、今回、遠藤さんが店長を務めるお店の定休を利用して、開催されました。

会場内には、各団体の皆さんの日頃の創作活動の成果となる毛糸で作られた小物や人形をはじめ、和服の生地を利用した洋服やバッグのほか、その場で手芸体験をできるワークショップなどが所狭しと展開されていました。

18時の開場とともに、手芸好きが大勢来場。出展した方からは「涌谷町内でこんなに人が集まる手芸のイベントを開催できるとは」と驚いていました。このイベントは、今後も定期的に行われるそうです。

栗ひろいで秋を楽しむ

9月21日(木)に、箕岳山の観光栗園で『みんなで栗ひろいに行こう』を開催しました。

今年は悪天候が続き、残念ながら、栗は不作で思っていたほど拾えませんでした。それでも、栗ひろいに夢中になり、あっという間の1時間。

自然の中で過ごし、トンボやコオロギ、スイッチョンなど秋の虫たちもみつけることができました。

今回は、初めて栗園に来る方が多く、沿岸部の方からお友達を誘い合って来てくれた方もいて、みんなで一足早く、秋を感じながら楽しむことができました。



しろやまさん 城山の金さん徒然日記

桜とともに生きる町の秋に咲く

涌谷町は、日本初の産金地として「金」の町であるとともに、城山公園や桜回廊を中心として春に多くの観光客を集める「桜」とともに生きる町でもあるのは、ご存じじゃと思う。その桜とともに生きる町では、秋にも桜が咲くことをご存じじゃろうか？

場所は、龍淵寺の裏手側になるのじゃが、町道沿い。そこに数本桜の木があり、「十月桜」と立札が書かれてある。近くにお住まいの方が植えて、育てている世にも珍しい桜じゃ。10月中旬ごろ、天高く晴れ渡った秋の空に、薄ピンク色をした桜の花がきれいに咲き誇っておった。秋に愛でる桜も良いものじゃ。



写真) 秋晴れの空に十月桜の薄ピンク色のコントラストが映える



こちら-町長コラム- 町長室です

平成の産金物語

この度、玄米食専用の高機能米「金のいぶき」を刈り取りました。

このお米は、もともと我が国で自給できる「食油」を採取するために開発されましたが、食味が優れ、栄養成分の塊ともいえる胚芽が通常玄米の3倍あり、血圧降下作用や老化防止活性栄養素のビタミンE、オリザノール、GABAを豊富に含み、食物繊維は一般の白米の7倍もある健康に良いものでした。

749年、小田郡(今の涌谷町)で産出された「黄金」は奈良東大寺へ献納され大仏に鍍金され、聖武天皇は年号を天平から天平感宝へと改める大事件となりました。それから1300年を経た平成の世に「現代の金」として奈良東大寺との吉事を蘇らせるべく「金のいぶき」を献上します。聖武天皇が盧舎那仏に国家安泰と臣民安寧を祈願したように、今を生きる人々が「金のいぶき」によって健康と心の安らぎを得られることを願い、11月3日に奈良東大寺に涌谷中学校の生徒たちとともに献納してまいります。「天平の金」が奈良東大寺を興したように、「現代の金・金のいぶき」によって涌谷ブランド米を確立し、涌谷の輝きにつなげたいと考えております。

涌谷町長 大橋信夫

【町長日程(平成29年9月15日～平成29年10月14日)】

日程	行事名	場所
15	敬老会	勤労福祉センター
16	涌谷幼稚園運動会	涌谷幼稚園
21	秋の交通安全運動出発式	涌谷町役場
22	シルバー交通大学	涌谷自動車学校
26	教育厚生常任委員会視察研修	東京都
30	さくらんぼこども園運動会	さくらんぼこども園
1	ののだけ幼稚園運動会	ののだけ幼稚園
	第24回涌谷町長旗争奪少年野球大会	涌谷スタジアム
	東北・みやぎ復興マラソン2017	岩沼海浜緑地公園
2	農林業廃棄物に関する住民説明会	涌谷町役場
	防犯灯寄贈式	町長室
6	石巻・新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会地方要望	仙台河川国道事務所
7	涌障協芋煮会・ふれあい演芸祭り	城山公園
9	産業祭・スポーツフェスティバル	涌谷公民館
13	新米試食会	町民医療福祉センター

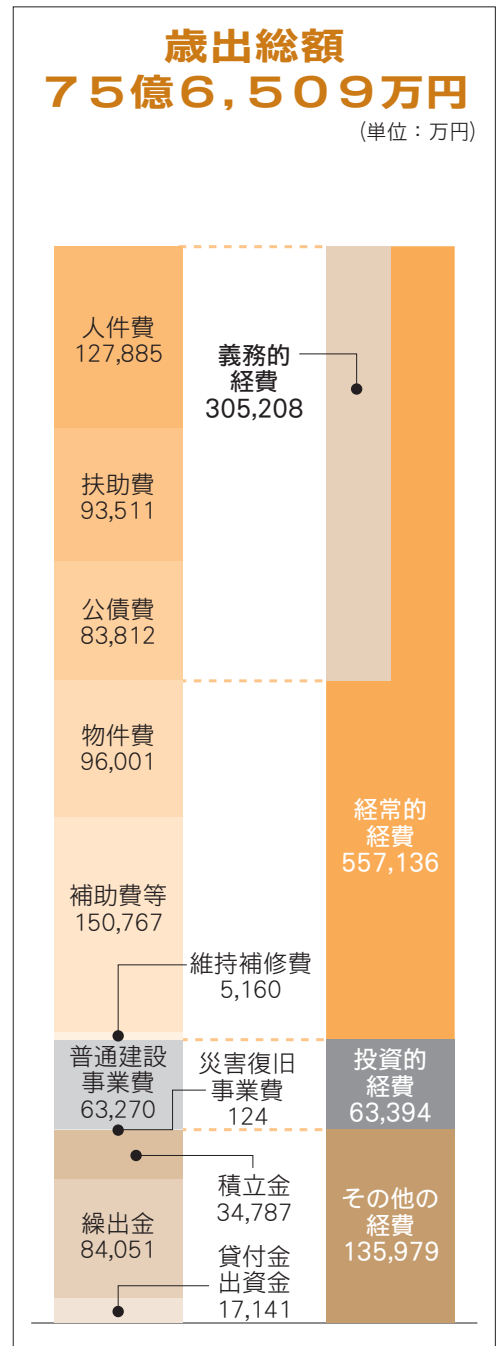
一般会計決算のあらまし

平成28年度の一般会計決算は、道路整備事業が繰り越されたこと等から歳入歳出とも減額になりました。歳入(収入)総額81億9,272万円、歳出(支出)総額75億6,509万円となり、平成29年度に繰り越す財源を差し引いた2億7,555万円が剰余金(実質収支額)となりました。

この剰余金を平成29年度予算に繰り越したのち、地方財政法の規定により、二分の一相当の1億3,800万円を平成29年度基金(町の貯金)に積み立てます。

支 出		27年度との比較
生活費合計	289万円	(20万円)
食費	78万円	(5万円)
医療費	57万円	(8万円)
光熱水費、消耗品	59万円	(2万円)
車等の修理代	3万円	(▲2万円)
その他の生活費	92万円	(7万円)
子ども等への仕送り	62万円	(±0万円)
ローンの返済	51万円	(▲4万円)
家の改修、車購入費	39万円	(▲22万円)
貯金	21万円	(3万円)
支出合計	462万円	(▲3万円)
余り(収入-支出)	38万円	(3万円)
ローン残高	408万円	(32万円)

- ① **人件費**
町職員の給料や議員報酬など
- ② **扶助費**
障害者支援、医療費助成など福祉に使ったお金
- ③ **物件費**
光熱水費、消耗品費、業務委託料など
- ④ **維持補修費**
道路、公共施設などの維持費
- ⑤ **補助費等**
負担金、補助金など
- ⑥ **繰出金**
下水道事業や国民健康保険など他の会計への繰出金
- ⑦ **公債費**
町債の元金・利子
- ⑧ **普通建設事業費**
道路・学校など公共施設の新設、改修に使ったお金
- ⑧ **災害復旧事業費**
地震や大雨などの災害にあった施設等の復旧に要したお金
- ⑨ **積立金**
将来の財源変動に備えて積み立てたお金



※町のローン残高(地方債現在高)は66億9,319万円です。

28年度はこんな仕事をしました

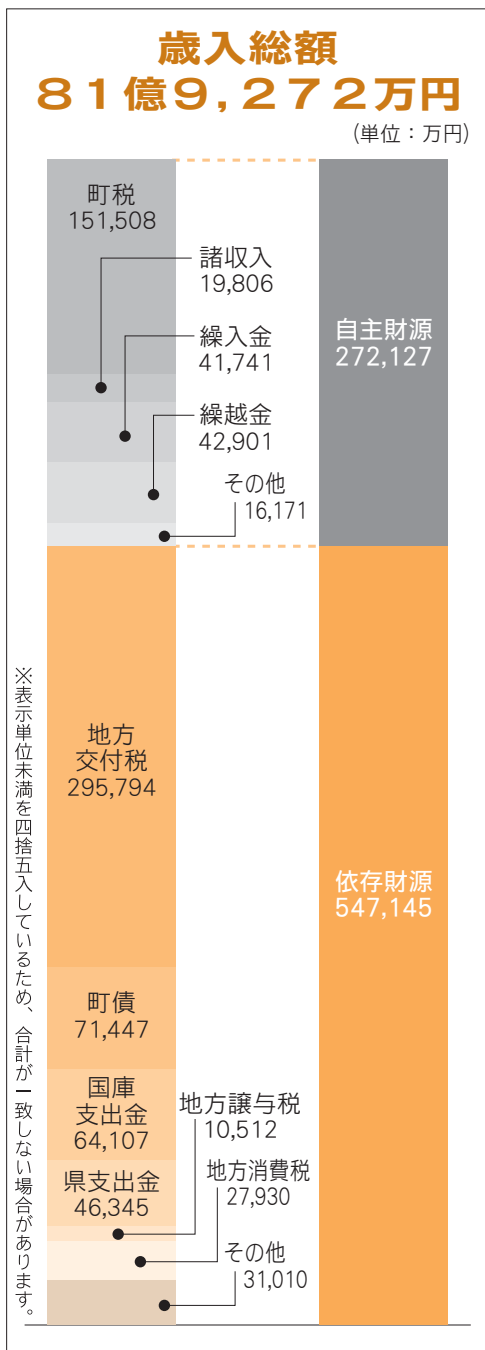
- 企業誘致用町有地整備事業及び企業誘致推進
- 箕岳白山小学校校舎改修の完成
- 消費税増税対策として福祉給付金を給付
- 「地域おこし協力隊」1人を採用し、新たな視点での町づくりを推進
- 「生薬を活かした町づくり」の一環として町内産薬用作物はと麦を原料とした『金さんのはと麦茶』製造
- 空き家バンクを開設し、空家対策を推進

- 県営ほ場整備事業(出来川左岸上流地区)の推進
- 「かがやく創業まちづくり研究所(デザインラボ)」で参加者と共に涌谷ブランド開発の推進、まちづくりリーダーの人材育成の実施
- 中学生の海外研修をはじめとし、埼玉県の十文字学園女子大学や山形県大石田町との交流事業の実施

平成28年度

平成28年度の決算が、9月に開催された定例議会で承認されました。みなさんの大切な税金がどのように使われたのかを1年間の収入500万円の家計にたとえてお知らせします。

涌谷町決算報告



町税①
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など

分担金・負担金②
保育所や老人ホームに入所する際の負担金など

使用料・手数料②
公共施設の利用料金や住民票の写しの交付手数料など

譲与税・交付金③
国税・県税のうち町に対して交付される分

地方交付税③
国税のうち町に対して交付されるもの

国庫支出金③
使い道が特定される国が町に対して支出したお金

県支出金③
県が町に対して支出したお金

諸収入④
預金利子や雑入など

町債⑤
町が国や銀行から借りたお金

繰入金⑥
町の基金から引き出したお金

繰越金⑦
前年度に残ったお金

収入		27年度との比較
現金収入合計	392万円	(32万円)
① 給料	92万円	(10万円)
② パート収入	10万円	(4万円)
③ 親世帯からの援助	290万円	(18万円)
④ その他の収入	12万円	(▲11万円)
⑤ ローン(借入金)	44万円	(▲23万円)
⑥ 預金の取り崩し	26万円	(▲5万円)
⑦ 繰越金	26万円	(7万円)
収入合計	500万円	(±0万円)

貯金残高	59万円	(▲6万円)
------	------	--------

※町の貯金残高(財政調整基金、減債基金)は、9億6,930万円です。

28年度決算のポイント

- 歳入総額では、経済政策の恩恵などから町税では増額となったものの、地方譲与税、各種交付金や地方債などの減額により前年対比7億8,765万円(8.8%)の減額となりました。
- 歳出総額では、生栄巻大橋改修事業が29年度に繰越したことや災害復旧費が減額となったこと等から、前年対比7億8,770万円(9.4%)の減額となりました。
- 町税は、経済政策の恩恵などから4,328万円の増

- 地方交付税は、普通交付税などの減額により、5,123万円の減
- 町債(借入金)は、借換額の減少や投資的経費の減額により4億8,332万円の減
- 公債費(借入償還)は借換債の減少により減
- 物件費は、小学校統合に伴うスクールバス経費などにより増
- 投資的経費は生栄巻大橋改修事業や企業誘致用町有地整備事業などを29年度に繰越したことなどから減

特別会計・企業会計の決算状況

企業会計

企業会計	収入	支出
水道事業会計		
〈収益的収支〉	4億5,539万8千円	4億635万6千円
〈資本的収支〉	4,805万円	1億4,312万9千円
●給水人口 16,220人 ●年間配水量 1,573,440m ³ ●給水戸数 5,994戸 ●年間有収水量 1,332,636m ³		
病院事業会計		
〈収益的収支〉	20億1,208万4千円	21億5,372万8千円
〈資本的収支〉	2億5,828万6千円	2億7,354万2千円
●患者数 入院 35,614人(年間延) (1日平均 97.5人) 外来 53,590人(年間延) (1日平均 220.5人)		
老人保健施設事業会計		
〈収益的収支〉	4億8,625万6千円	4億9,940万3千円
〈資本的収支〉	—	2,807万2千円
●入所者数 28,676人(年間延) (1日平均 78.6人) ●通所者数 10,916人(年間延) (1日平均 35.0人)		
訪問看護ステーション事業会計		
〈収益的収支〉	5,817万4千円	5,532万5千円
〈資本的収支〉	—	—
●訪問看護利用者数 3,330人(年間延) (1日平均12.5人) ●訪問リハ利用者数 3,627人(年間延) (1日平均14.9人)		

※資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

特別会計

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	25億9,148万円	24億8,969万3千円
●被保険者数 4,827人 ●一人当たり費用額 351,400円		
後期高齢者医療保険特別会計	1億6,147万8千円	1億5,962万3千円
●被保険者数 2,907人		
宅地造成事業特別会計	132万2千円	—
公共下水道事業特別会計	5億214万円	4億8,944万2千円
●建設事業費 1億4,884万5千円		
農業集落排水事業特別会計	1億3,142万2千円	1億2,742万2千円
介護保険事業特別会計	17億2,403万7千円	16億6,043万8千円
●被保険者数 5,566人 ●要介護(要支援)認定者数 957人 ●保険給付費 15億3,086万9千円		

健全化判断比率等の状況（平成28年度決算）

① 健全化判断比率

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.00)	— (20.00)	11.4 (25.0)	75.5 (350.0)

※ () 内は早期健全化基準です。実質赤字比率・連結実質赤字比率は黒字であるため「—」で表示しています。

② 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
病院事業会計	—	
老人保健施設事業会計	—	
訪問看護ステーション事業会計	—	
公共下水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
宅地造成事業特別会計	—	

※資金不足比率は黒字であるため「—」で表示しています。

平成28年度末の基金・公有財産の状況

基金

基金名	決算年度末現在高
財政調整基金	7億989万4千円
減債基金	2億5,940万5千円
震災復興基金	1億6,754万2千円
ふるさと涌谷創生基金	2億101万8千円
公営住宅用地取得基金	1,608万3千円
保健福祉基金	1,041万4千円
農業振興奨励基金	661万1千円
農業高齢者肉用牛貸付基金	9頭
	0円
肉用牛特別導入事業基金	10頭
	358万2千円
ふるさと水と土保全基金	1,128万5千円
土地開発基金	327,713㎡
	1億6,199万3千円
国保会計財政調整基金	3億1,339万4千円
国保出産費資金貸付事業基金	300万円
介護保険給付基金	4,901万2千円
合計	18億3,423万3千円

公有財産（土地および建物）

区分		決算年度末現在高	
		土地(㎡)	建物(㎡)
本庁舎		8,214.35	3,294.87
医療福祉センター		57,098.53	3,430.05
その他の行政機関	消防施設等	3,695.14	8,296.57
	その他の施設	—	—
公共用財産	学校	142,913.62	26,273.10
	公営住宅	58,177.30	16,593.81
	公園	131,518.04	415.10
	その他の施設	435,191.17	32,028.94
山林		1,006,425.00	—
その他の施設および土地		1,265,249.02	9,645.39
合計		3,108,482.17	99,977.83

平成29年度執行状況

(H29.9.30 現在)
単位：千円

会計名	予算現額 (繰越額を含む)	収入済額		支出済額		
		金額	収入割合	金額	支出割合	
一般会計	7,812,500	4,201,178	53.7%	3,601,017	46.0%	
国民健康保険特別会計	2,560,720	982,314	38.4%	1,067,221	41.7%	
後期高齢者医療保険特別会計	158,069	53,987	34.2%	54,225	34.3%	
宅地造成事業特別会計	1,796,913	719,080	40.0%	739,595	41.2%	
公共下水道事業特別会計	6,694	6,694	100.0%	0	0%	
農業集落排水事業特別会計	563,404	197,177	35.0%	181,417	32.2%	
介護保険事業特別会計	140,682	62,407	44.4%	56,558	40.2%	
水道事業会計	収益的収入	428,832	211,468	49.3%	—	—
	収益的支出	417,312	—	—	131,865	31.6%
	資本的収入	29,944	788	2.6%	—	—
	資本的支出	152,242	—	—	38,103	25.0%
病院事業会計	収益的収入	2,141,974	1,054,515	49.2%	—	—
	収益的支出	2,229,653	—	—	945,437	42.4%
	資本的収入	158,545	105,345	66.4%	—	—
	資本的支出	239,989	—	—	154,350	64.3%
老人保健施設事業会計	収益的収入	515,837	244,162	47.3%	—	—
	収益的支出	514,849	—	—	228,967	44.5%
	資本的収入	—	—	—	—	—
	資本的支出	33,420	—	—	15,644	46.8%
訪問看護ステーション事業会計	収益的収入	71,303	29,601	41.5%	—	—
	収益的支出	59,611	—	—	24,103	40.4%
	資本的収入	—	—	—	—	—
	資本的支出	—	—	—	—	—

この報告は「涌谷町財政事情書の作成及び公表に関する条例」により公表するものです。

▶問い合わせ先 企画財政課財政班 ☎43-2112・E-mail: gr-zaimu@town.wakuya.miyagi.jp

涌谷町町民医療福祉センター 改革プラン評価委員会を開催

▼問い合わせ先

総務管理課総務班
☎43-51111（内線106）

町民医療福祉センターでは、

総務省が示す「新公立病院改革ガイドライン」を踏まえ、

「新涌谷町町民医療福祉センター国民健康保険病院改革プラン」を平成28年に策定し、地域包括ケアシステムの構築および持続可能な経営と安定した地域医療の確保のため経営改革に取り組んでいます。

このプランを効果的に推進するため、各年度毎に目標値を定め、達成状況などを評価・検証します。

8月17日(木)に、今年度の評価委員会を開催しました。委員会では、平成28年度事業会計決算の状況(下記「平成28年度経営計画の数値目標と実績」)について、各評価委員からそれぞれの立場で活発な意見が出されました。

平成28年度は、前年度に比べ入院患者が増加したものの外来患者が減少し、トータルとして医療収益が減少し赤字決算となりました。

今後は、検討委員会の意見を尊重し、改革プランで掲げた目標の達成に向け、センター職員が一丸となり取り組んでいきます。

【評価委員会の主な意見】

● 病院の役割分担は、この病院だけで決められることではない。県全体の病院の役割分担、地元の開業医との役割分担などがあると思う。

● 国保病院から声をかけて開業医の先生と話し合いの場を持つてはどうか。互いの役割分担がはつきりすると思う。

● 国保病院で何ができるのか、どこまでできるのかをはつきり伝えれば、もっと患者が集まるのではないか。

● 眼科に対する投資が大きく目立つ。今後は投資の効果がどのように現れているか検証してほしい。

● 眼科をもっと宣伝して患者を集めていくべき。

《平成28年度経営計画の数値目標と実績》

単位：(百万円、床、人)

項目	目 標			実 績			決算統計数値による集計	
	収益	費用	率	収益	費用	率	達成率	目標達成
A 経常収支比率	2,246	2,181	103.0%	2,003	2,132	93.9%	91.2%	×
B 医療収支比率	1,930	2,095	92.1%	1,792	2,053	87.3%	94.7%	×
項目	目 標			実 績			決算統計数値による集計	
	満床数	目標数	目標率	実績数	実績率	達成率	目標達成	
C 病床利用率	44,165	33,945	76.9%	35,614	80.6%	104.9%	○	
一般病床(71)	25,915	19,345	74.6%	19,596	75.6%	101.3%	○	
地域包括ケア病床(9)	3,285	2,555	77.8%	2,925	89.0%	114.5%	○	
療養病床(41)	14,965	12,045	80.5%	13,093	87.5%	108.7%	○	
D 外来患者数		65,610	—	53,590	—	81.7%	×	

《評価委員会委員名簿》

氏 名	職 名
東北大学名誉教授	
仁田 新一	委員長
元大崎市民病院管理者	
吉田 正義	副委員長
戸田歯科医院院長	
戸田 慎治	委員
米谷医院院長	
米谷 則美	委員
行政区長会会長	
小野 秀一	委員

皆さんの声を
お聴かせください！

涌谷町では、町民と行政との協働まちづくりを推進するため、「これからの地域づくり」をテーマに、町民の皆さんからご意見・ご提案などを広くお聴きします。参加は自由です。次の日程で開催しますので、皆さんの声を聴かせください。

地区	開催日	場所	時間
西地区	11月21日(火)	涌谷町役場	19時～ 20時30分
東地区	11月27日(月)	町民医療福祉センター	
西地区	11月28日(火)	涌谷公民館	
箕岳地区	11月30日(木)	箕岳公民館	

皆様の貴重なご意見・ご提案が良い涌谷町をつくります。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

企画班
▼問い合わせ先
☎43-21112 企画財政課

広告

♪ 佐藤音楽教室生徒募集 ♪

☆3歳以上のお子さんは、いつでもピアノ無料体験できます。
☆レッスンをおやすみしても振替レッスンいたします。



【教室所在地】

涌谷教室(☎42-3077)
※涌谷第一小学校・福祉センター近く
古川教室(☎22-1610)
※古川第四小学校近く・ブックオフ隣

ホームページはこちら！<http://satoongakukyousitu.blog.fc2.com/>

広告

涌谷町シルバー人材センターからのお知らせ

涌谷町に居住する健康で意欲のある60歳以上の方が登録しております。平成29年度もそれぞれの方の技術や体力に合わせてがんばってまいりますので、よろしく願いいたします。

【入会を希望される方について】

随時入会説明をいたしますので、事務所へお越しください。

【仕事の依頼について】

電話か事務所に直接お越しください。仕事の内容・条件・予算をお伺いし、まずは、お見積りいたします。

▶問い合わせ先

(公社)涌谷町シルバー人材センター ☎44-1710